

3 番	石神 栄治 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. 本市の行政統制と行政責任、とりわけ歳入歳出予算編成について</p> <p>【質問趣旨】 第6次総合計画の中の基本構想では将来人口減少に伴い、市税合計は平成28年の約176億6千万円から平成37年には約169億円と10年間で約7億6千万円の減少となる見込みと記されています。 また、介護保険や後期高齢者医療にかかる社会保障費は、高齢者人口の伸びに伴って増加した場合、一般会計における負担は、平成37年には平成23年のおよそ2倍近くになると試算されています。</p>	<p>(1) 歳入確保の事業について</p>	<p>①人口が減少していくと予想されるなかで、今後の市税を確保することを目的とする事業はどのようなものをお考えなのか伺います。</p> <p>②それらの事業に計上された予算額に対し、民間会社では費用回収という計画がなされますが市ではそういう考えはあるのでしょうか伺います。</p> <p>③将来の歳入確保のための事業は、民間なら設備投資など先行投資に相当します。回収までの期間、投資に対する金利など時間計算は欠く事ができません。これらを踏まえられたうえでの各事業実施であると、認識してよろしいのでしょうか伺います。</p> <p>④行政が行う政策事業の評価法には、一般指標モデルやコスト・パフォーマンス評価、業績達成評価などがありますが、歳入確保事業に対し本市はどのような評価法を用いているのか伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

3 番	石神 栄治 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>さらに現在保有する公共建築物や道路・上下水道等インフラ資産の修繕、更新にかかる費用は今後 40 年間で総額 2953 億円になるとも試算されています。</p> <p>本市は財政の健全性を示す健全化指数は、国の基準を下回ってきましたが、今期初めて前年度比較で悪化し、中でも財政の弾力性を示す経常収支比率は、過去最高値となりました。</p> <p>このように非常に厳しい財政状況の時代を向かえるにあたり、歳入確保や歳出予算編成について行政当局のお考えを伺います。</p>	(2) 歳出について	<p>①第6次総合計画は平成 29 年度の予算からスタートしました。中期事業計画は3カ年スパンですから、本年で4年目となります。平成 31 年度予算案は、この2年間の業績測定や進捗状況を踏まえて編成されたと認識してよろしいのですか、伺います。</p> <p>②ほとんどの政策事務事業において、その事業目的や概要、主な実施内容は明らかにされていますが、指標の考え方と指標の設定は「手段」あるいは「手法」の効果で留まっていると考えます。事業の最終目的（アウトカム）を指標に表さないのはなぜですか、伺います。</p> <p>③行政は民間会社とは違って、まちの景観や市民の健康など非市場財であるがゆえにアンケート調査など、市民の表明選好法に頼らざるを得ない事業が数多くありますが、政策事務事業には費用便益分析を行い、議会・市民に公開するべきだと考えますが、執行部の見解を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

3 番	石神 栄治 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>④第 6 次総に掲げられた 3 つの都市像は目指すべき方向であり、いわば市政の進路であります。各政策の進捗状況や目標達成状況を的確に判断するための最終評価指数、つまりアウトカムを表す「行政評価」と「事務事業評価」を執行部に作成させ、市民に公開することで予算執行の納税者へ行政責任やご自身の行政統制とされるお考えはお持ちでしょうか。</p>

- 備考
1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
 2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
 3. MS明朝体、12ポイントで記載する。